

やる気発生装置

目標を現実にするために必要なこと

きのう、「目標というものは達成されるまではウソ」ということを書きました。まあウソがテーマの日だったのでそういう表現になったわけですが、立てた目標がウソのままになっては寂しいですよ。というわけで、一夜明けてフェイクからリアルへと歩を移して、目標をどうやって実現していくかについて話します。

たとえば「いつか英語が得意になったらいいなあ…」というのは、目標というか夢です。夢を持つことは大事ですが、やっぱり夢でしかなく不確実なものです。これが「10月に英検準2級を取る！」とか「次の定期テストで90点取る」というように、「いつ」「何を達成するか」が具体的になってくると目標らしくなってきます。じゃあ10月に目標達成するためには9月にはどういう状態でありたいか、8月には、7月には…と道筋を考えることができます。その結果、「今日は英語を90分勉強して、このワークを4ページ進めて、そこにある例文10個を書けるようにしよう」といった小さな目標を作れます。それを1個1個確認して取り組み、達成していくことを積み重ねれば、やがて大きな目標が現実化していくというわけです。実際には、「半年後に達成したいこと」と「今日やること」をつなげるのはそう簡単なことではありません。僕自身も、いろんな計画表を作ったり、受験合格するためのプランを考えたりするなかで失敗、改良を続けています。ただ大事なことは、1日1日の勉強を、大きな目標達成のために「今日は何をどこまでやる?」「実際はどこまで進んで身につけられたか?」たえず確認しながら積み重ねていくことです。それを目に見える形にして記録していくと、なんとなく持っていた目標、なんとなくやってきた勉強がどんどん具体的に、達成に近づいていく実感を伴うものになるはずですよ。

塾としての小さな目標、ということでは、3月に教室へ勉強しに来てくれた延べ人数は148人でした。1~2月と比べると受験生が抜けていますし教室も休みの日を作ったりしたので当然激減はするのですが、150人に乗せたかったなあというのが正直な思いです。4月は200人にしたいですね。新学年それぞれの決意がみんなにあるはずですし、新しい生徒さんもいますので、みんなに頑張ってもらうための塾としての行動を考え、僕も努力して参ります。



受験があるにしても、その間に英検や定期テストなど、さまざまな目標があります。それを日々の行動につなげられるよう具体化していきます。

全体的予定	英語	正の数・負の数
入学式	英語の基本	正の数・負の数
	Unit1-1,1-2	正の数・負の数
	Unit1-3,まとめ	正の数・負の数
	Unit2-1,Unit2-2	文字の式
	Unit2-3,まとめ	文字の式
	復習・予備日	復習・予備日
	テスト対策	テスト対策
定期テスト	テスト対策	テスト対策

大きな目標を日々の行動につなげるというのは、誰でも言いそうなことですが実際にやりとげるのは簡単ではありません。僕も試行錯誤を繰り返していますが、正直まだ完成には至りません。

当面の教室予定

4/2(火)~4/5(金)
 16:00~22:00

4/6(土)
 16:00~21:00

4/7(日)
 お休みですm(_ _)m

4/8(月)~4/12(金)
 16:00~22:00
 ※21時以降、教室に生徒が残っていない場合には閉室させていただきます。
 ※天候や各種感染症の状況等により、変更させて頂く場合があります。